

タイ研修に関して

羽後町
羽後高校

(1) タイ研修に関するQ & A

●治安に関して

→海外渡航経験豊富な日本人と現地タイ人の案内人（大学教授）が同行します。

●食事に関して

→食品衛生の確かなレストランでの食事となります。

●病気や体調不良時の対応に関して

→大学構内には365日24時間の病院があります。海外旅行保険に加入するので、日本と同レベルの医療を受ける事ができます。アレルギーへの対応も万全を期します。

(2) タイ研修の意義

●これからの時代において役立つ能力の向上

グローバル化が進む現代社会の中、今は急速に起こる世の中の変化や、「慣れていないもの」に適応できる能力が段々と不可欠になってきていますが、留学、それも若い年齢から行く留学はそういった力を育てるのにとっても有効的で、多感な高校生の海外経験は大きな影響や刺激をもたらします。そして、留学を通して身についた語学能力だけではないコミュニケーションスキル、チャレンジ精神、新しいことにも興味を持つ柔軟性、家を離れて過ごすことによって生まれる忍耐力などは、その後、グローバル社会でも生き抜くことができる人材になるのに大いに役立つと考えます。

●多様な経験、価値観の変革

10代の時は「自分」や育った環境について考えたり悩んだりすることも増える時期ですが、その時期に一度日本から出てみることは、悩みをもっと広く、客観的に見るチャンスになります。思ってもいなかった「答え」は海外にあるかもしれません。高校時代の3年間は、人生の中でもっとも好奇心や知識欲にあふれ、学んだことを何でも吸収できる貴重な時期です。先入観や固定概念にとらわれない柔軟性をそなえたこの時期に、異文化にもまれて多様な経験をすることは本当に貴重な経験となります。百聞は一見にしかずと言いますが、世間一般の話を聞くのと、自分が実際1週間、海外で暮らすのとは全然違います。自分が体験してみてこそ、真に影響を受けることができるのだと思います。

●自立する良い機会・意欲（モチベーション）の向上

高校生は、まだ親元を離れておらず「面倒を見てもらっている」立場であり、外部環境への依存が高い時期です。保護者から離れ、いつもと全く違う環境に身を置く事で、自分で管理することが多く、行動の判断と、その責任は自分のものだと感じます。その先には、これをきっかけとした、親や外部環境に頼りきりにならない「自立する」成長がきっと見えてきます。また、どんな大学へ行きたいか、どんな勉強をしたいか。どんな仕事をしたいか。将来に向けてのモチベーションが上がります。

(3) 費用に関して

自己負担2万円程度（予防接種代、パスポート取得費、7日分の食費、お土産代等）

*その他、移動交通費・宿泊費については町またはカセサート大学が負担します。